

茶道の大切な心得を学べるのが千利休の言葉である「四規七則」

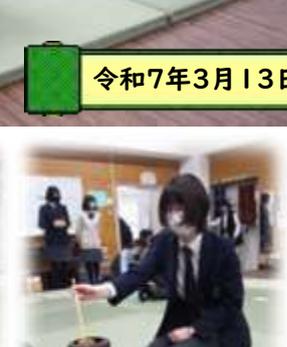
「四規」とは和敬清寂の精神

- 1.和やかな心であること
- 2.お互いに敬い合うこと
- 3.清らかであること
- 4.動じない心を持つこと



「七則」とは客人をもてなすときに大切な7つの心構え

- 1.心を込めてお茶を点てる
- 2.本質を見極める
- 3.季節感を大切にする
- 4.命を尊ぶ
- 5.心にゆとりを持つ
- 6.柔らかい心を持つ
- 7.互いに尊重し合う



「四規七則」を学んだ上で茶道の大切なポイント

茶道の大切なポイント①

相手への心配りを忘れない

茶道で大切にしたい1つめのポイントは相手への心配りを忘れないこと。

お互いが思いやりの心を持てるようになると、周囲の方たちも温かい気持ちで接してくれます。

茶道の大切なポイント②

ものを大切にする

茶道で大切にしたい2つめのポイントはものを大切にするこ

と。何事も本質を見極めて、自分が本当に必要なものだけを身の回りに置きましょう。

茶道の大切なポイント③

出会いや時間を大切にする

茶道で大切にしたい3つめのポイントは出会いや時間を大切にすること。

出会いや誰かと過ごせる時間に感謝し、一期一会を大切にしましょう。

お先に・・・
お点前頂戴
いたします

